

2015年3月17日

一般社団法人 GOLD 日本委員会
2014年度 第3回通常理事会議事録

開催日時：2015年3月17日(火) 18:10～19:30

開催場所：ホテル東京ガーデンパレス 会議室 3階「橘」

出席理事：植木純、木田厚瑞、瀬山邦明、長瀬隆英、西村正治、福地義之助(敬称略、五十音順)

事務局：本岡、西山、荻山、斉藤

1. 開会宣言

福地代表理事より、定款第36条に規定する定足数(10名中5名以上)を満たす6名の理事の出席があり、理事会が成立することの報告があり、開会宣言がなされた。議長は、定款第35条の規定に基づき福地代表理事が務めることとなった。

2. 報告事項

2014年度の事業活動について事務局より報告があった。

1. 啓発事業：

ホームページによる情報発信について、アクセス数の報告がなされた。

2. 啓発支援事業：

2-1.自治体の啓発活動支援について、啓発ツールの作成・提供、ツール申し込みと啓発活動の登録状況、そして支援のメールマガジン配信について報告がなされた。続いて、2-2.自治体担当者向け COPD 講演会の実施について、概要、実施状況、結果の報告が行われた。

3. 認知度把握調査事業：

2014年12月の認知率が30.1%だったことと、そのリリース結果が紹介された。

4. 調査研究事業：

4-1.「COPDの併存症に関する疫学調査」の論文発表について、現在、Lungに投稿済みで、返信待ちであることが報告された。続いて4-2.COPD早期診断につながる疫学研究プロジェクトの実施について、現在各実施施設でデータ入力等が進められていることが報告された。

その他の活動報告

当初策定された2014年度事業計画には記載されていなかった3つの事業について報告がなされた。まず、①日本 COPD 対策推進会議との協働について、概要と進捗状況が報告された。続いて、②日本 COPD サミットの実施について、事業の目的と概要、メディア掲載状況、収支等が報告された。続いて、③第56回全日本病院学会 in 福岡 企業展示出展について、目的と概要、収支等が報告された。最後に、後援名義等の使用承認についての報告がなされた。

2014年度予算の収支予算(通期見込み)の報告が行われた。最終決算結果については、次の理事会で承認いただく。

また、2014年度の事業活動および収支予算(通期見込み)の報告を受け、以下の点について討論がなされた。

2.啓発支援事業 2-1.自治体の啓発活動支援について:

小冊子の残部数が多いことが問題となった。年度が変わっても繰り越して使えるように表記を変更する、提供の仕組みを変更する、理事や学会(人間ドック学会・薬剤師会)などを通じて配布を行うといった対応策が提案された。特に薬剤師は現在の提供の仕組みから漏れており、ニーズもあるという指摘があった。

3.認知度把握調査事業について:

他の団体の行っている調査ではより高い認知度が報告されており、インターネット調査の限界もあるため、公的な機関との協業で市町村単位での定点観測ができればという意見が挙がった。

3. 議案審議

第1号議案 2015年度事業計画

2015年度事業計画案が原案通り承認された。

あわせて、1.啓発事業 1-2.日本 COPD サミットの共催について、2015年11月5日に東京都・日本医師会館で開催予定であること、主催はGOLD日本委員会、日本呼吸器学会、日本呼吸器財団の3者を予定しており、基本的に合意していることが報告された。また、製薬協の協力を得ることや、COPDの併存症にかかわる他学会の参加が提案された。

第2号議案 2015年度収支予算

2015年度収支予算案が原案通り承認された。

4. その他

2015年度第1回通常理事会および定時社員総会の開催候補日時を検討した。

2015年度第1回通常理事会の開催候補日時:

2015年6月 1日(月) 18時00分から

2015年度定時社員総会の開催候補日時:

2015年6月25日(木) 18時00分から

5. 閉会宣言

議長により2014年度第3回通常理事会の議案審議が終了したことが宣言され、閉会した。

署名人 代表理事 福地 義之助 ㊟

監 事 工藤 翔二 ㊟